

グローバル・カフェ「書道体験教室」を開催しました

7月4日（木）、杉村咲良さん（法学部3年）の企画により「書道体験教室」を実施しました。留学生12名、日本人学生2名、教職員3名、来学中のJICA日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修生2名の計19名が参加しました。

冒頭に杉村さんから、道具の名前、役割、置く位置などの説明がありました。墨汁を硯（すずり）に入れる、半紙を文鎮で押さえる、筆を筆置きに置くなど一通りの準備が整うと、杉村さんがあらかじめ用意した手本「とも」「きぼう」「日本」「幸」「夢」などの中から好きな文字を選びました。

筆を持つのも初めてでどこから書き始めたらいいのか分からないという留学生も多く、参加した日本人学生より一画一画、書き順を教わりながら挑戦しました。慣れてくると、「とめ・はね・はらい」の大切さ、筆の持ち方、左手の添え方など、杉村さんから個別にアドバイスを受けながら、それぞれが個性あふれる力強い作品を仕上げました。

